

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日: 2024年 2月 7日

事業所名: 児童通所支援事業所あおぞら

サービス種類: 児童発達支援・放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	必要なスペースの確保はできている。 現在はより安全に子ども達がクールダウンできる場所を確保すべく職員間で話し合いを行っている状況である。	はい 28件 どちらともいえない 3件 いいえ 0件 分からない 2件 (ご意見) ・実際に子どもが療育を受けている姿を目にしていないので分からない。	クールダウン部屋の確保など今後も子ども達の様子に応じ職員間で改善に向けて検討し、安全面に配慮した支援を行っていきます。
	2 職員の適切な配置	より手厚い支援を行えるよう、常勤職員や専門職員を増員し、基準配置以上の職員を配置している。 外出時など普段に比べて危険性がある際には各児童の様子に応じて複数の職員で対応するなどの配慮もしている。	はい 27件 どちらともいえない 1件 いいえ 0件 分からない 5件 (ご意見)・全職員を把握できていないので職員紹介の案内などがあれば良い。 ・通い始めたばかりなので分からない。	今後も子ども達の状況に応じて必要な職員数を配置できるよう努めていきます。 事業所の入り口に全職員の写真を提示しておりますので、送迎時などご来所の際にご確認いただけますようお願いいたします。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	部屋全体のバリアフリー化はできている。 学習スペースや遊びのスペースを区切ることや、自席を設置することで、子ども達にとって分かりやすい環境や集中しやすい環境作りを行っている。	はい 32件 どちらともいえない 0件 いいえ 0件 分からない 1件 (ご意見)	今後も子ども達の状況に合わせて、分かりやすい空間作りやパーソナルスペースの確保、様々な刺激からの遮断の工夫等を検討し、よりよい環境作りを行っていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	来所時には検温や消毒・手洗いをしている。 日々の清掃や教室前後の活動場所や送迎車、使用した玩具等の消毒も行っている。	はい 31件 どちらともいえない 1件 いいえ 0件 分からない 1件 (ご意見)・実際に子どもが療育を受けている姿を目にはしていないがコドモンや先生方、子どもからも話を聞いたり写真等で活動している様子を確認できている	今後も消毒や清掃を継続し、子ども達が心地よく過ごせる環境作りに努めていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々情報共有や共通理解を図るために、常時カンファレンスを行ったり気になった点は都度職員間で話し合う場を設けている。 管理者を含めて月1回職員会議を行い、事業の現状や目標などの共有を図っている。		今後も職員間で子ども達の支援について検討する機会を設け支援向上に努めていきます。また全職員が管理者等との年に数回面談の機会を設けることや、随時相談できるようチャットツール等を活用することなどを継続し、業務改善に努めていきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在第三者による外部評価は受けていない。 運営については、法人契約の会計士に意見をいただいている。		今後、第三者評価機構などの関係評価も前向きに検討していきたいと思います。また、適切な運営等については今後も会計士の意見をいただき改善していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	法人内研修や外部研修に積極的に参加している。また、非常勤の心理士職員と月1~2回利用児童の支援について研修をする機会を設け助言等をいただいている。		今後も内部研修や外部研修参加を継続していきます。また外部講師を招いての研修についても検討していきたいと思います。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	連絡帳や送迎時等に保護者様から伺った日々の様子や、計画更新の際の保護者様との面談内容を含めて職員間で現状を話し合い、ご本人や保護者様のニーズに合わせた目標を立てるよう努めている。	はい 32件 どちらともいえない 1件 いいえ 0件 分からない 0件 (ご意見) ・面談で話ができるので子どもの今やこれからについてわかりやすくいいと思う。 ・モニタリングや日頃の連絡帳で丁寧な聞き取りをしてくださり、必要な項目を重点的に考えてくれている。 ・家や学校での様子、困っている事や出来るようになったことなどきちんと確認してもらっている。	保護者様との定期的な面談や連絡帳や送迎時等でのお子様の日々の様子伺いを今後も継続し、よりお子様や保護者様のニーズに応じた支援ができるよう努めていきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別の場面での支援や集団の中で個々の課題を取り入れた支援等、各児童の様子に合わせた支援目標を作成している。		各個人の目標に沿った働きかけができるよう、今後も個別や集団の場面に応じた支援を行っていきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	学年・年齢相応の項目や外部の発達検査などの評価を踏まえながら、各児童の状況に合わせた内容を記載している。		将来を見据えたご本人や保護者様の希望等も踏まえ、今後も各ライフステージを意識した計画作成を行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	適切な支援を行うために全職員と各個人の目標内容や支援方法の確認や検討を日々行っているものの、まだ十分にできていない現状もある。	はい 32件 どちらともいえない 1件 いいえ 0件 分からない 0件 (ご意見)	・事前カンファレンスや個別カンファレンスを今後も継続し、支援内容を全職員が共通理解し適切な支援を行っていきけるよう努めています。また各職員の知識や技術向上に努めていきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	クラスの主指導や各活動担当の職員個人で立案することも多いが、全クラス統一の活動やイベントなど活動内容によって複数の職員で行っている。また、個人で立案する際にも相談できる環境を作るよう努めている。	はい 28件 どちらともいえない 1件 いいえ 0件 分からない 4件 (ご意見) ・活動プログラムの詳細を把握していないので固定化しているかどうか不明。 ・もう少し勉強に役立つようなことも入れつつ活動してほしい。 ・チャレンジウィークは子どもも意欲を持って取り組めるようになっている。また「静」と「動」のメリハリがあるので集中して取り組めるような活動になっている。	今後も職員間で意見交換ができる環境作りを継続していき、子ども達それぞれが楽しみながら必要な力を身につけることができるような活動を立案していきます。また保護者様のご意向も踏まえて事業所での活動内容を検討していきたいと思えます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	休日や長期休暇の際には事業所で過ごす時間が長くなるため気持ちをリフレッシュできる活動の設定や、普段とは違うイベント等の活動の設定を行っている。	・チャレンジウィークは子どもも意欲を持って取り組めるようになっている。また「静」と「動」のメリハリがあるので集中して取り組めるような活動になっている。	今後も個々の子ども達の様子に配慮しながら、普段とは違った経験を行う機会の提供等、活動内容や支援方法を検討していきます。イベントを行う際には、参加する児童が安全に活動を行うことができるよう、職員体制等リスク管理を念頭に置いた計画を立てるよう努めてまいります。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	活動が固定されないよう、定期的に内容を変更している。行事や季節を意識できるような活動や個々の子ども達の様子に合わせた活動を行えるよう、参考本やネット等で情報収集を行いながらプログラムを立案している。		今後も様々な経験を積むことができるよう行事や季節を意識できる活動や、意欲的に取り組みながらもそれぞれの目標にあった活動を立案していきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	教室毎に担当児童や支援方法などを記載した日案の作成、事前カンファレンスで支援についての情報や職員の役割分担などの共有をしている。		引き続き教室前の事前カンファレンスを継続し、職員間で情報を共有して適切な支援を行うことができるよう努めていきます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	教室終了後に全職員での振り返りはできていないが、気になった点はケース記録に記載や複数職員で情報共有する時間を設け、次回支援に繋がるよう努めている。		引き続きケース記録確認や個々の情報交換等の共有方法を継続しつつ、土曜日や祝日等には教室後に全職員で情報を共有する場を設けるなど支援向上に向け検討していきます。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	PDCAサイクルの考え方を参考に、各児童の目標についての支援内容やその他気になる点を他の具体的に記入している。支援の検証や改善については、日々の事前カンファレンスや個別カンファレンス時に職員間で話し合っている。		今後も個別カンファレンスや事前カンファレンスを継続し、職員間で個々の子どもに対する支援の検証や改善、また記録の内容等の確認・検討を行っていきます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	個別カンファレンス内容を基に定期的なモニタリングを実施し、計画についての見直しを行っている。		引き続き定期的に行っていきます。またお子様の様子に応じてモニタリング時期の見直しを行い、適切な支援を行うことができるようにしていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	要望があった担当者会議には、対象児童の様子について一番把握している職員を主とし必要に応じて複数の職員が参加し、適切な情報を伝えることができるようにしている。		担当者会議は相談支援事業所に時間等の配慮をいただき、サービス時間外に合わせていただいています。今後も会議等によって参加職員を検討し、適切に支援の状況をお伝えできるようにいたします。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし		今後、事例が発生した時に適時実施していきます。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし		今後、事例が発生した時に適時実施していきます。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	関係機関からの要請があった際には対応できるようにしているが、現在は計画相談の相談員と情報共有は行っているのみで、移行支援のための各関係機関との情報共有は十分に行えていないのが現状である。		計画相談支援事業所へも要望しながら、事業所内でも各教育機関との連携を図る方法を検討していきたいと思っています。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	現在は該当者がいないため行っていません。		今後、事例が発生した時には適時実施していきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	職員に専門機関の研修の案内は行っているが、今年度は日程等の関係から受講できていないのが現状である。また専門機関と連携も今年度は行えていなかった。		職員の技術向上のため、専門機関の研修に参加できるよう調整を図りたいと思います。また、専門機関の先生の指導を仰ぐ機会やお子様や保護者様のご要望に応じて紹介を行うなど連携を図っていききたいと思います。
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	他の子どもと交流する機会を設けることはできていない現状である。	はい12件 どちらともいえない3件 いいえ5件 分からない 13件 (ご意見) ・障害のない子どもとの交流について説明を受けたことがないので機会があるか不明。	他事業所の事例を参考にしつつ、他の子ども達と交流を持つ機会の場を設けることができるよう、職員間で検討していきたいと思っています。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	今年度は地域の高齢者の方の体操に参加する機会やグランドゴルフや昔遊び等を教えて頂く機会を設けた。	はい12件 どちらともいえない3件 いいえ5件 分からない 13件 (ご意見)	引き続き地域の方と交流する場を設け、子ども達が様々な経験を積む機会を設けていきたいと思っています。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	新規契約時に契約書及び重要事項説明書で説明を行った上で、署名押印頂いた書類を事業所と保護者双方がそれぞれ保管している。また、適宜相談があれば説明を行っている。	はい33件 どちらともいえない0件 いいえ0件 分からない 0件 (ご意見)	利用者負担の仕組みなどについては始めに相談支援事業所が説明をして下さっているため、不明瞭な部分や分からない点は市窓口に聞きながら、保護者様に丁寧に対応していきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援計画更新の際に書類を提示しながら具体的に説明を行っている。また保護者様からも不明な点等を確認した上で同意を得ている。	はい33件 どちらともいえない0件 いいえ0件 分からない 0件 (ご意見)	今後も説明をする際には保護者様にご理解いただけるよう、具体的に説明を行っていきます。また不明点や質問等を伺った際にも、適切に返答できるよう努めてまいります。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	連絡帳での記載や送迎時に伺った話などのお子様の様子について必要に応じて保護者様と相談の場を設けているが、保護者向けのペアレント・トレーニングの研修等は行っていない。	はい10件 どちらともいえない7件 いいえ3件 分からない 13件 (ご意見)・家族支援プログラムについてよく知らないで行われているかどうか不明。 ・通い始めたばかりなので分からない	実際の支援の様子からお子様の様子に合った関わり方や留意点など、ご家庭での関わり方を適宜お伝えしていきます。また、保護者研修なども検討していきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日々の連絡帳で様子や課題に点について報告を行い、共有できるように努めている。また、気になる様子がみられた際には保護者様に確認し、今後の支援に繋がるようにしている。	はい29件 どちらともいえない4件 いいえ0件 分からない 0件 (ご意見)・毎週、写真付きのアプリで報告があるのは安心で楽しみ。 ・送迎時、その時の様子や、出来ていたこと困っている事などの話ができています。	今後も日々の活動報告の連絡帳配信や定期的な面談の機会を継続し、保護者様とお子様の様子について共通理解を図っていきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談しやすい環境を作るために、連絡アプリを介してのやりとりや送迎時の対応で保護者様との関係作りを努めている。また保護者様から相談があった際には個別面談の実施や電話対応等迅速に対応できるようにしている。	はい31件 どちらともいえない1件 いいえ0件 分からない 1件 (ご意見) ・通い始めたばかりなので分からない	今後も保護者様から相談があった際には迅速かつ適切に対応できるよう努めてまいります。また、保護者様が相談しやすい環境作りも引き続き意識していきたいと思っております。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会等、保護者同士が連携できる場を設けることはできていないが、保護者参加型の夏祭りを実施し、保護者同士が交流できる場を設けた。	はい 8件 どちらともいえない5件 いいえ 11件 分からない 9件 (ご意見) ・通い始めたばかりなので分からない ・保護者と交流がないので分からない	今後テーマを決めてオンラインでの開催方法の検討等、保護者様からのご意見も伺いながら、模索していきたいと思っております。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情相談窓口の情報を重要事項説明書内に記載している。苦情等を伺った際には迅速かつ適切に対応し、必要に応じて全保護者に改善点を案内している。	はい23件 どちらともいえない 4件 いいえ0件 分からない 6件 (ご意見) ・苦情を伝えることがないので分からない	同様の体制を整備しながら、保護者様が気付き点を発信できやすい関係を保つように努めます。また無記名で意見を述べられるような環境の思案や、相談事業所への相談等を積極的にご案内します。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	児童には視覚的ツールを活用して支援を行っている。また保護者にも重要な内容は案内文や一覧表を作成し、適切に情報伝達できるよう努めている。	はい29件 どちらともいえない3件 いいえ0件 分からない 1件 (ご意見)	今後もお子様や保護者様に寄り添った意思疎通方法や伝達方法を思案していきます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	連絡アプリを活用し、文章と写真配信で日々のお子様の様子報告や、Instagramで事業所の様子配信、また長期休みのイベントや毎月の行事予定などの案内はしているが、定期的な会報の発行は行っていない。	はい29件 どちらともいえない2件 いいえ0件 分からない 2件 (ご意見)・夏休みなど長期休みの時の予定を前もって教えてもらえるのすごく助かっている。 ・コモンで活動内容はわかるようになって良かった。行事予定は長期休みだけでなく毎月知らせてもらえると嬉しい	情報公開等は毎年法人のホームページに公表していきます。今後もイベントや連絡帳、Instagram配信を通し、保護者様にお子様の活動の様子や事所の様子をお伝えできる場を思案していきます。毎月の行事予定表についても毎月配信させていただきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取り扱いについては十分配慮しており、写真などの掲載を行う際には、その都度保護者へ確認を行っている。相談支援事業所や他事業所を併用しており事前に書面で具体的に同意をいただいている場合は、必要に応じて日常の様子等を共有させていただいている。事業所内のファイル棚には鍵をかけ、データにはPCパスワードを設定している等の対応を行っている。	はい30件 どちらともいえない2件 いいえ0件 分からない 1件 (ご意見)	これからも個人情報保護については、その関係法規や理念観に適宜気をつけておき、馴れることなくその漏洩リスクを常に念頭において業務を行います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを策定しており、全職員がいつでも確認できるようファイリングしている。保護者への周知に関しては、感染症時や警報発令時の事業所の対応を配布しているが必要に応じて改善を行っていく。	はい30件 どちらともいえない1件 いいえ0件 分からない 2件 (ご意見) ・マニュアルは知っている。	今後も内容は適宜見直し、常に運用できるものにしていきます。また保護者様へも事業所対応等の変更があった際には、適宜お伝えしていきたいと思います。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	相生消防指導の下、児童と一緒に消防訓練を行い、災害時の対応について学ぶ機会を設けた。また法人内での消防訓練にも代表職員が参加、2月には地震を想定した避難訓練を予定している。	はい23件 どちらともいえない1件 いいえ0件 分からない 9件 (ご意見) ・避難訓練がいつ実施されているのか知らないのが不明。 ・現在通所できておらず訓練をされているか分からない。	今後も災害に備えた訓練を実施していき、各種災害に備えていきます。またその内容を保護者様に配信し、周知していきたいと思います。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	日頃からOJTでの共通認識を持って取り組んでいる。職員研修では、日頃の支援の振り返りや虐待防止のための対応方法の共有を行った。		これからも職員研修を始め各職員の意識や職業ストレスを把握していくための聞き取りや困りごとなどを個別に尋ねる機会を設け虐待防止に努めます。また被虐待時と思われる場合は事業所内で速やかに話し合い、管理者への相談と基幹相談支援センターを始め対応機関に連絡します。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	やむを得ず身体拘束を行う場合がある際には事前に保護者に同意を得た上で個別支援計画に記載し、対応を行った際にはその都度保護者へ報告することを職員で周知している。また児童の対応方法を職員で検討し、適切な支援に務めている。		今後も状況により対応を行う際には、対応方法等を保護者様に丁寧に説明、報告いたします。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現在はアレルギーのある児童は存籍していない。		今後事例が発生した際に適時実施していきます。場合により、法人内の嘱託医師や管理栄養士にも相談をしていきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事案があった際には、状況等を具体的に記載している。その内容を全職員が閲覧し、今後の対応策について共通理解できるよう努めている。		これからも同様に実施していきます。また報告書には対応策も記載しているため、同様の事例が起きないように全職員が共通理解をし、支援に活かしていきます。